

# 2017年9月期 第1四半期 連結決算説明資料 (2016年10月-12月)

## 株式会社FPG

(code:7148)

東証1部



2017年1月

業績の総括	P2
ハイライト	P3
組成金額について	P4
トピックス-本邦初の信託機能を活用した 航空機リース事業	P5
トピックス-JPX日経中小型株指数構成銘柄への採用	P6
事業概況	P7
タックス・リース・アレンジメント事業の状況	P8
販売ネットワークの状況	P9
多角化事業の状況	P10
2017年9月期 配当予想	P11
ご参考	P12
本資料における注意事項等	P15

# 業績の総括



## ◆ 通期連結業績予想に沿った進捗

- 出資金販売額は四半期ベースで過去最高の293億円を達成
- 親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益の進捗率は26.7%
- 組成金額は四半期毎の変動幅が大きく、第2四半期以降に案件組成を見込むことから、進捗率は11.7%（次頁参照）
- 組成済みで第2四半期以降に販売する商品出資金の残高は当四半期末で438億円

(億円)

	2016年9月期 第1四半期		2017年9月期 第1四半期			2017年9月期 通期予想	進捗率
		対売上比		対売上比	対前年増減		
売上高	57.9	100.0%	47.4	100.0%	▲18.2%	212.3	22.3%
タックス・リース・ アレンジメント事業	54.0	93.1%	42.7	90.0%	▲20.9%	190.1	22.5%
その他	3.9	6.9%	4.7	10.0%	18.6%	22.2	21.2%
売上総利益	51.6	89.1%	41.9	88.4%	▲18.8%		
営業利益	40.9	70.6%	30.2	63.7%	▲26.2%	129.4	23.3%
経常利益	41.9	72.3%	32.4	68.3%	▲22.7%	129.3	25.1%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	27.5	47.5%	22.2	47.0%	▲19.1%	83.5	26.7%
出資金販売額	276.8		293.5		6.0%	1,240.0	23.7%
組成金額	1,308.6		467.5		▲64.3%	4,000.0	11.7%

# ■ 組成金額について

- ◆ 借入人の設備投資のタイミングに合わせて組成を行うことから  
四半期ベースの進捗率は年度毎に大きく変動

## 組成金額の四半期ベースの進捗率推移

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2014年9月期	25.7%	31.3%	52.2%	100.0%
2015年9月期	20.9%	44.8%	69.0%	100.0%
2016年9月期	34.5%	48.0%	84.3%	100.0%
2017年9月期 (対予想)	11.7%			100.0%

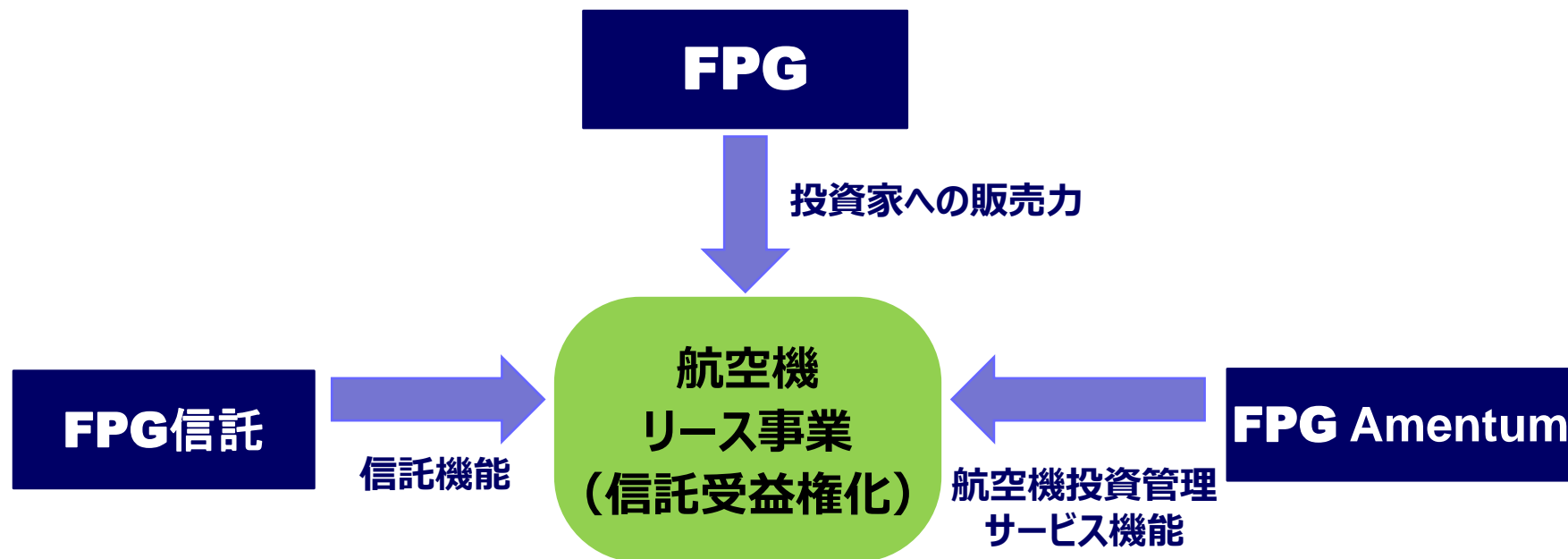
## 組成金額の推移

(億円)

	組成金額	対前年増減
2014年9月期	1,686.1	71.4%
2015年9月期	2,973.4	76.3%
2016年9月期	3,788.0	27.4%
2017年9月期 (予想)	4,000.0	5.6%

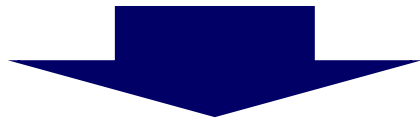
## ◆ 航空機案件の拡大に向け、FPGグループ独自の新たな仕組みの開発

- グループ内に信託会社、航空機投資管理サービス会社を持つ、競合他社にない  
当社の強みを活かし、本邦初の信託機能を活用した航空機リース事業案件を提供



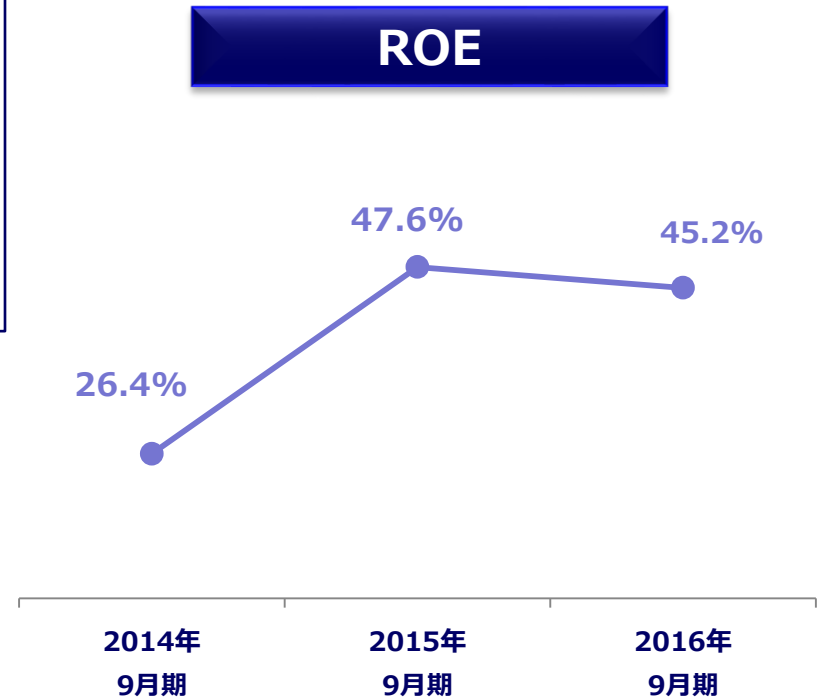
JPX日経インデックス400に続き  
JPX日経中小型株指数※の構成銘柄に採用  
【採用基準】

- 資本の効率的活用
- 投資者を意識した経営観点等の条件を満たした「投資者にとって投資魅力の高い会社」



- ◆ 高い資本効率  
40%を超える高いROE
- ◆ 透明性の高いガバナンス体制
  - ・取締役5名中3名が独立社外取締役
  - ・監査役3名全員が独立社外監査役

※2017年3月13日から算出・公表



# 事業概況





# ■ タックス・リース・アレンジメント事業の状況

## ◆ 出資金販売額は四半期ベースで過去最高の293億円

- 業績好調な中小企業の投資ニーズは拡大
- 営業人員増による販売力の強化
- 海外関係会社（FPG AmentumおよびFPG Asset & Investment Management）との協業により、新規借入人3社を獲得

(億円)

		2016年9月期 第1四半期		2017年9月期 第1四半期		対前年 増減
タックス・リース・ アレンジメント事業 売上高		54.0		42.7		▲20.9%
出資金販売額		276.8		293.5		6.0%
	航空機	82.3	29.8%	107.2	36.5%	30.2%
	コンテナ	28.5	10.3%	98.3	33.5%	244.0%
	船舶	165.8	59.9%	88.0	30.0%	▲46.9%
手数料率 (売上高/出資金販売額)		19.5%		15.6%※		-
購入社数 (累計)		516社		560社		8.5%
平均出資額		53百万円		52百万円		▲2.3%
組成金額		1,308.6		467.5		▲64.3%
組成案件数		30件		10件		-

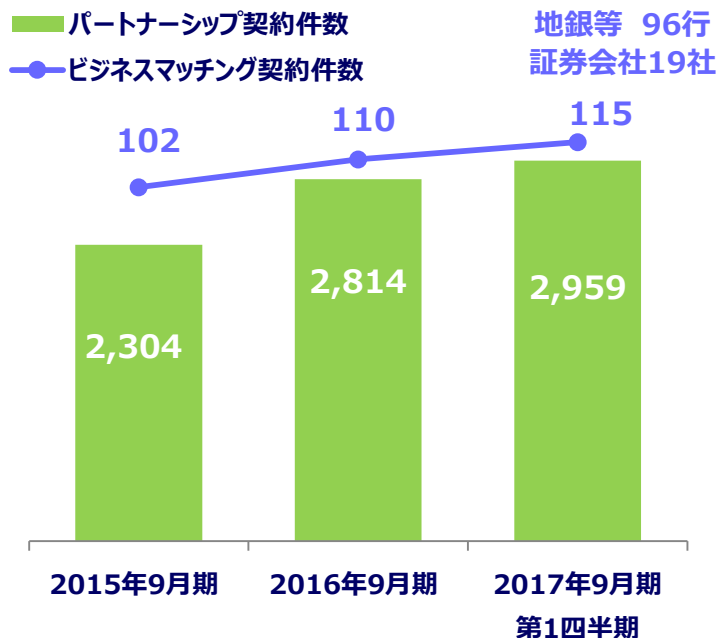
※フルエクイティ案件を除く。フルエクイティ案件とは、借入金を調達せず、すべて投資家からの出資金で調達する案件。

# ■ 販売ネットワークの状況

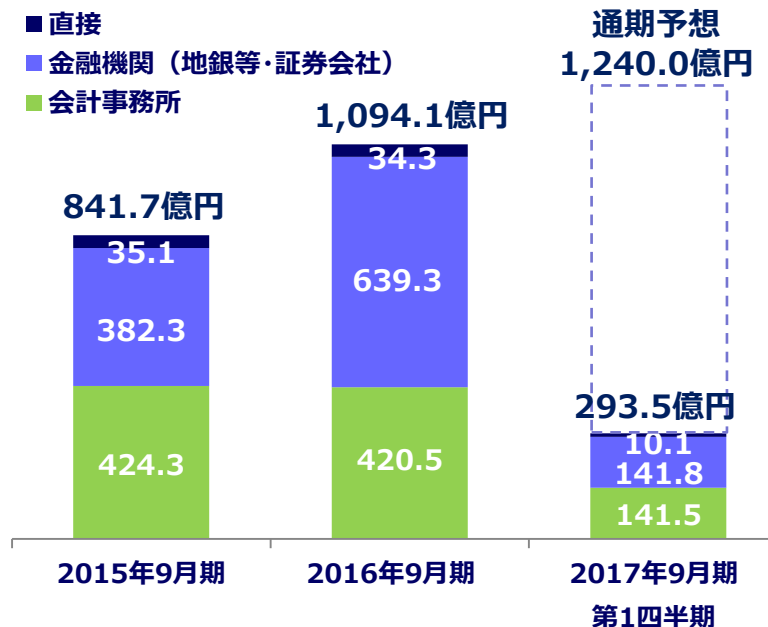
## ◆ 全国の会計事務所および金融機関との提携拡大

- 販売ネットワークは順調に拡大。会計事務所の提携先は145件増の2,959件、金融機関の提携先は5件増の115件
- マイナス金利の影響でフィービジネスに注力する金融機関からの紹介は堅調に推移
- 提携先会計事務所の深耕に注力

会計事務所とのパートナーシップ契約件数と  
金融機関とのビジネスマッチング契約件数



ネットワーク別出資金販売額の推移



# ■ 多角化事業の状況

- ◆ 既存の顧客基盤、販売ネットワークを活用したクロスセルの推進により、多角化事業の売上は順調に拡大

(百万円)

	2016年9月期 第1四半期	2017年9月期 第1四半期	対前年増減
不動産関連事業	132	140	5.9%
保険仲立人事業	32	80	150.3%
M&Aアドバイザー事業	3	1	▲58.4%
証券事業	58	75	28.1%
航空機投資管理サービス事業	155	169	9.1%
その他	4 ※	5	3.7%
計	398	472	18.6%

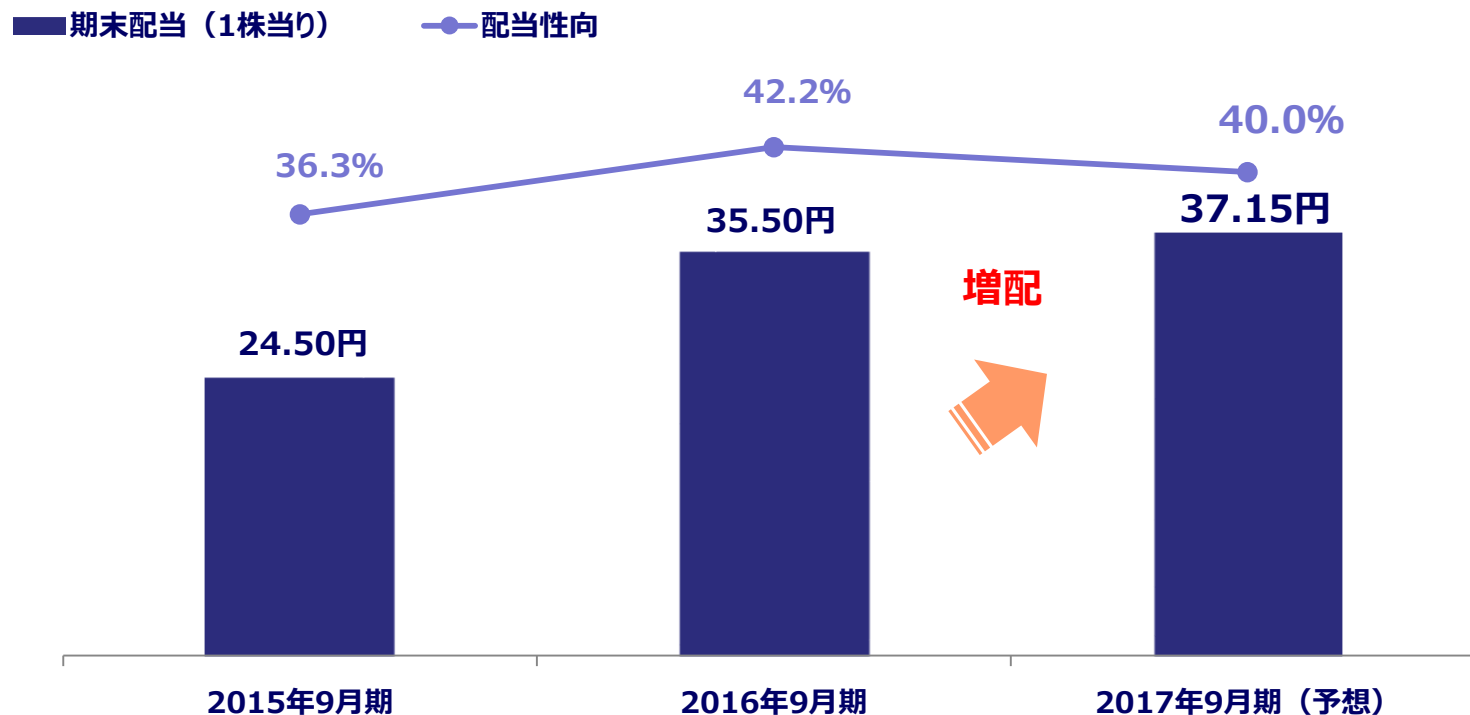
多角化事業とは、当社の主要事業であるタックス・リース・アレンジメント事業以外の事業を総称するもの

※2016年9月期末に保有する子会社の全株式を譲渡した投資顧問事業を除く

## ◆ 期末配当は1株あたり37.15円を予想

将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主への利益還元を重視し、安定した配当を継続して実施していくことが当社の利益配分の基本方針。この方針のもと、配当については業績に応じた利益還元を実施すべく、連結配当性向の目標を概ね30%以上と設定。

2017年9月期の業績予想に基づき、2017年9月期期末配当は37.15円に増額予想。



# ご参考



# ■ 損益計算書の概要

(億円)

	2016年9月期 第1四半期	2017年9月期 第1四半期	対前年増減
売上高	57.9	47.4	▲18.2%
売上原価	6.3	5.5 ①	▲12.9%
売上総利益	51.6	41.9	▲18.8%
販売管理費	10.7	11.7	9.0%
営業利益	40.9	30.2	▲26.2%
営業外収益	2.3	3.0 ②	31.8%
営業外費用	1.3	0.8 ③	▲33.4%
経常利益	41.9	32.4	▲22.7%
税引前純利益	41.8	32.3	▲22.6%
法人税等合計	14.0	9.9	▲28.9%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	27.5	22.2	▲19.1%

- ①売上原価：顧客紹介者への支払手数料、タックス・リース・アレンジメント事業の案件組成コストを含む  
 ②営業外収益：一時的に立替えた出資金を投資家に販売する際に徴収する立替利息を受取利息として含む  
 ③営業外費用：資金調達に伴う支払利息を含む

# ■ 貸借対照表の概要

(億円)

資産	2016年9月期 期末	2017年9月期 第1四半期	対前年増減
<b>流動資産</b>	<b>783.3</b>	<b>680.2</b>	<b>▲103.0</b>
商品出資金	571.2	438.1 ①	▲133.0
組成用不動産	24.6	13.2 ②	▲11.3
<b>固定資産</b>	<b>28.6</b>	<b>28.7</b>	<b>0.1</b>
<b>資産合計</b>	<b>812.2</b>	<b>709.1</b>	<b>▲103.0</b>
<b>負債</b>	<b>2016年9月期 期末</b>	<b>2017年9月期 第1四半期</b>	<b>対前年増減</b>
<b>流動負債</b>	<b>592.4</b>	<b>464.5</b>	<b>▲127.8</b>
短期借入金等	380.9	309.0 ④	▲71.8
前受金	105.7	89.5 ③	▲16.1
<b>固定負債</b>	<b>41.7</b>	<b>73.7</b>	<b>32.0</b>
長期借入金等	39.3	71.4 ④	32.0
<b>負債合計</b>	<b>634.1</b>	<b>538.3</b>	<b>▲95.7</b>
<b>純資産合計</b>	<b>178.0</b>	<b>170.8</b>	<b>▲7.2</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>812.2</b>	<b>709.1</b>	<b>▲103.0</b>

- ①商品出資金：タックス・リース・アレンジメント事業で当社が投資家に販売するまで一時的に立替えている出資金  
 ②組成用不動産：不動産小口運用商品の在庫  
 ③前受金：商品出資金に係る手数料の前受金および不動産信託受益権の前受金を含む  
 ④長短借入金等：商品出資金および組成用不動産の取得のための資金調達

- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社FPG（以下、弊社）の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- 本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

## 【本資料及び当社 I R に関するお問い合わせ先】

株式会社FPG 経営企画部

TEL (03) 5288-5691

URL <http://www.fpg.jp>